



UiPath は記録的な成長を受け Accel 社より 1 億 5300 万ドルのシリーズ B 資本を調達

世界の RPA リーディングベンダーである UiPath 社（本社 米国）の評価額は 10 億ドル以上。デジタルフォーメーションや AI 連携の戦略的 RPA ツールであることを実証。

米国ニューヨーク発（2018 年 3 月 6 日） - ロボティクス・プロセス・オートメーション

（Robotic Process Automation、以下 RPA）のエンタープライズソフトウェア企業の世界大手である [UiPath](#) は、昨年、会社設立以降の最も高い成長を実現し、1 億 5300 万ドルのシリーズ B 資本調達を実施しました。前回の投資ラウンドをリードした Accel 社は、今回新たに加わった CapitalG 社と Kleiner Perkins Caufield&Byers 社と共にラウンドに参加しました。また、UiPath のシードの投資機関である Earlybird' s Digital East Fund 社、Credo Venture 社、及び Seedcamp 社は今回も多額の投資を実施しました。

2015 年の発売以降、UiPath は、エンタープライズ RPA のプラットフォームとして最も採用されています。UiPath 社のソフトウェアは、ソフトウェア・ロボット（デジタル・ワーカー）の迅速な設計、開発が可能で、反復的業務を自動化して生産性向上を強力に推進しながらもコンプライアンスを保証し、バック・オフィス・オペレーションとフロント・オフィス・オペレーションの双方から顧客サービスを向上させます。

2017 年に UiPath を導入した企業は、一昨年の約 100 社から 700 社以上へと急速に広がり、年間収益は 8 倍に増大しました。昨年新たに導入をした企業は、BMW グループ、CenturyLink、Dairy Farm Group、株式会社電通、Huawei、Morningstar、株式会社三井住友フィナンシャルグループ など世界規模の企業が名を連ねます。UiPath が提供するコミュニティには世界中の 12 万人以上の RPA 開発者が参加しています。RPA の普及を目指し、誰もが平等に RPA を使えることを企業理念としており、ソフトウェアをオンラインで簡単に利用しながら学べるオープントレーニングプラットフォーム、UiPath Academy では、世界中の誰でも入学して学習でき、誰もが平等に参加できるような場を提供しています。

新たに調達した資本で、製品ロードマップをより加速させ、特に機械学習や AI アルゴリズムを顧客のデジタルビジネスと革新的に統合することを用途目的としております。現在 UiPath では 10 か国に 500 人以上の社員を擁し、今第一四半期にアムステルダム、ヒューストン、ミュンヘン、パリ、ソウル、及びワシントン D.C.、に新たに拠点を設立し、グローバル展開を継続的に拡大しています。

シリーズ A 、およびシリーズ B 両方の資本調達を支援した Accel 社からは、すでに UiPath 社取締役役に就任している Accel 社パートナーのルシアナ・リクサンドル氏に加え、新たに同社のパートナー、リッチ・ウォン氏が取締役役に就任します。CapitalG 社の参加は、UiPath の技術的能力の高さを裏付けており、AI や機械学習の活用推進のための Google 社テクニカルアドバイザーとの協業の道を開くこととなります。また、Kleiner Perkins 社

からの投資はトップ Tier のベンチャーキャピタルからの高い評価を得ている事を示し、UiPath の成長を加速するために、より専門的な知識の提供や支援を得られることとなります。

UiPath 株式会社の代表取締役 CEO の長谷川康一は、「今回のシリーズ B の投資は非常に重要な意味を持ちます。一つは 2017 年の UiPath 日本の成長及び実績がグローバルでも投資家から高く評価されていることを実証しました。さらに今年の 1 月 26 日に開催したユーザーコンファレンス「UiPath Forward Japan 2018」で UiPath の共同創設者兼 CEO であるダニエル・ディネスが強調したように、この資本を利用して 日本における AI への連携を始め、大規模導入（スケーラビリティ）や環境変化への対応（レジリエンス）への投資をさらに拡充させます。」と述べています。

UiPath 共同創設者兼 CEO のダニエル・ディネスは「投資家の皆様や、ソートリーダーの方々が共に力強くサポートして下さることをとても嬉しく思います。特に Accel 社の継続的なご支援には深く感謝しています。RPA は、デジタル・トランスフォーメーションを推進しながらも、ビジネスの成果を驚くほど早く実現する、比類のない技術であることが既に証明されています。2017 年の飛躍的な成長により、世界中のあらゆる組織が RPA をもとに多大な恩恵を受けることができました。Accel 社、CapitalG 社、Kleiner Perkins 社によって、UiPath プラットフォームを通じながら AI の導入を加速するという決意を深めており、また組織やホワイトカラーの業務をより洗練させることができると考えます。」と述べています。

リッチ・ウォン氏、パートナー 、Accel 社

「Accel 社は 2017 年に UiPath のシリーズ A の資本調達をリードできたことはとても幸運でした。本日の資本調達にて、UiPath とのパートナーシップを深めることができたことを大変嬉しく思います。短期的に UiPath の業績が爆発的に成長している様を見てきました。RPA はエンタープライズにて最も急速に成長しているカテゴリーの一つに数えられています。弊社パートナーのルシアナ・リクスンドルとともに UiPath の取締役役に就任することにとっても興奮し、また継続的な成長と市場のリーダーシップを支えることを楽しみにしています。」

ルシアナ・リクスンドル氏、パートナー 、Accel 社

「UiPath は AI と機械学習によりビジネスを加速させる絶大な潜在能力を持っています。我々はダニエルと彼が率いるチームの情熱や技術が、どのように仕事の生産性と仕事への満足度を向上させるか知り、深い感銘を受けました。」

アレックス・カーランド氏、パートナー 、Kleiner Perkins Caufield&Byers 社

「UiPath は、新しい市場分野を定義し、牽引するだけでなく、職場における改革をリードしています。人とデジタル・ワーカーがパートナーシップで協力し、ビジネス・パフォーマンスを向上させる職場を提供します。既に驚異的な成長を成し遂げている UiPath とこれから協力し、さらなる UiPath の成長の加速をサポートすることを楽しみにしています。」

ダン・ルプ氏、パートナー、Earlybird Digital East Fund 社

「この一年間で RPA は、ERP、データベース、セキュリティソフトウェアと同様の範囲、規模、影響力を持つ新たなエンタープライズソフトウェアのカテゴリーとして成長しました。今後、UiPath は、その技術力を活かし、エンタープライズ技術の発展に対応して AI を提供できるデジタルインフラとなっていく素晴らしい機会を得るでしょう。勢いのあるスタートアップ企業から世界の RPA リーディングベンダーへと成長していく UiPath を目の当たりにし、優れた投資家グループがこの会社の次の成長ステージに参加することにとっても興奮しています。」

UiPath について

UiPath は、ビジネスと IT のために開発されたエンタープライズ・ロボティック・プロセス・オートメーション (RPA) 向けの最先端プラットフォームです。700 以上の企業、政府機関が、UiPath のエンタープライズ RPA プラットフォームを利用し、Attended Robot、Unattended Robot を迅速かつ正確に導入し、ビジネス成果の向上、セキュリティおよびコンプライアンスの強化、並びに仕事の満足度向上に貢献しています。世界で 12 万人を超える開発者コミュニティを持ち、RPA とデジタルビジネスの革新の普及をミッションとしています。

詳細につきましては、UiPath オフィシャルウェブサイトをご確認ください。

<https://www.uipath.com>).

以上

本件に関わる問い合わせ:

UiPath 株式会社: 上田 聡 japan@uipath.com 電話番号 03-5219-1346